

ほけんのひろば

春日井市立坂下中学校 2009.10.13 №8

9月の連休あたりから、本校ではインフルエンザが流行し、1年生は学年閉鎖の措置をとりました。2, 3年生においては、毎日入れ替わりで2～3名の感染者が見られました。10月7日現在、インフルエンザによる欠席者は0名となり、今回の流行はとりあえず終息したと考えられます。

しかし、春日井市内では、まだまだインフルエンザが流行しています。再び、本校でインフルエンザが流行する可能性もあります。うがい・手洗いをしっかり行い、せきが出るときはマスクを着用しましょう。

＜インフルエンザによる欠席者数の推移＞

	9/17(木)	18(金)	24(木)	25(金)	28(月)	29(火)	30(水)	10/1(木)	2(金)	5(月)	6(火)	7(水)
1年	1	4	17	学年閉鎖	4	2	1	0	0	0	0	0
2年	0	0	1	1	1	2	3	3	3	0	0	0
3年	0	0	1	1	1	1	0	2	2	2	1	0
全校	1	4	19	2	6	5	4	5	5	2	1	0

★★

10月7日に行われた、春日井市
学校保健大会で、坂下中学校の代表
として表彰されました。
おめでとうございます。

健康優良生徒 304 中葉一仁くん
 303 佐藤 舞さん

よい歯の生徒 302 長縄拓也くん
 302 野村真佑さん

★★

10月の保健目標
自分と友達の良いところを見つけよう



友達ってなんだろう？

中学生は、親や先生よりも友達が大切といいます。友達がいないと学校生活も楽しめない、友達づくりはもっとも大きな関心事になります。友達がいれば楽しいこともあります。でも、それだけでなく、けんかしたり、傷つけあったり、つらいことも少なくありません。それでも友達なのですね。

それは、友達とは同じ年齢で同じ時代に生きていて話が合うので、いろいろな悩みを打ち明けて、緊張感を取り除いたり、不安を解消したりして、気持ちを楽にすることができるからでしょう。また、友達を鏡にして、自分を見つめることができることもあります。友達の考えを聞いたり、行動を見たりして、自分ならどうするだろうと考えることもあるでしょう。友達と意見が一致しないことから、自分の考えだけでなく、いろいろな考えがあることを知ることもありますね。こうやって、いろいろな人間関係を学ん

でいく。それが友達との関係なのです。

やがて、その中から、特に親しい友達ができていきます。こうした友達が、いろいろなことを話し、一緒に行動しながら、親友になっていくのです。

人は好きといわれて悪い気はしない。 あなたが好きよ、と言ってみよう！

友だちになりたかったら、友だちのよい点を見つけて、「あなたが好き」「こういうところ、すごいね」と、素直に口にしてみるといい。相手もきっと、好意を持ってくれる。もし、「あなたのことが嫌い」と言われても、「私は好きなの」と言っていれば、いつの間にか仲良くなれる。

こうすると
もっとよくなる
友だちとの
つきあいかた



